



鴻巣市立下忍小学校

令和3年度9月30日発行

学校だより

◎ 教育目標（目指す児童像）

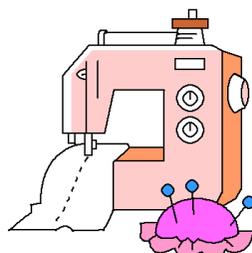
「進んで学ぶ子」「思いやりのある子」「元気で頑張る子」

鴻巣市鎌塚10番地

TEL 548-2300

なすことによって学ぶ

校長 野本昌宏



2学期が始まり、1か月。感染症対策を取りながらの教育活動は、保護者や地域の皆様のご理解、ご協力をいただきながら進められております。この場をお借りして感謝申し上げます。

「やった。できた。」

鉄棒の練習をしていた2年生。逆上がりができた瞬間でした。

「近いよ。もう少しはなして。」

生活科の虫探しの学習で、1年生がPCのカメラ機能を使い、バッタを撮影していました。一人の子がバッタを持ち、もう一人が撮影するなか、ちょうどよい距離を探しながらの撮影です。

自分で、時には友達の協力を得ながら、学校で子どもたちは様々な体験をしています。時には、保護者や地域の方々のお力により様々な体験をし、成長しています。

5、6年生は、家庭科でミシンを使って作品を仕上げています。保護者や地域の方数名が学習ボランティアとして、指導してくださっています。

地域に目を向けると、先日の鎌塚八幡神社の例大祭では、4、5年生それぞれ4人ずつが巫女の舞を見事に舞い、奉納していました。舞だけでなく所作も含め、地域の方々の指導を受けながら練習を繰り返したことが伝わる、そんな時間となりました。

「なすことによって学ぶ。」うまくいくこともあれば失敗することもあります。様々な体験を通して、子どもたちには身体で新しい知識や技術等を獲得して欲しいと思います。

学校でも、共同的な学び、すなわち「学びあい」を進めています。お互いがお互いに良い影響を与えながら挑戦することをプラスと考える、そのような場になるように進めていきたいと思っています。二学期も教育活動へのご理解ご協力のほどをお願いいたします。

読み聞かせグループ「たんぽぽ」による朝の読書活動

13日（月）に、読み聞かせグループ「たんぽぽ」による朝の読書活動を行いました。今回は、1、2年生の各クラスで実施しました。普段は、机を後ろに下げて前に集まって聞いていましたが、今年は、感染症対策として、普通の授業と同じように距離をとって、自分の机でお話を聞きました。「たんぽぽ」の方々の話し方がとても上手なので、子どもたちも集中してお話を聞くことができました。今後は、3～6年生を対象に2学期に2回、活動を予定しています。「たんぽぽ」の皆様、今後ともよろしくお願いたします。



ミシンボランティアの皆様、ありがとうございます

ミシンボランティアの皆さんが、5・6年生の家庭科の授業に入ってください、支援していただいています。ボランティアの皆様のおかげで、家庭科室だけでなく、空いている教室を使って、密にならずに、個々への支援ができています。担任の先生方も一人ではとても大変だったところ、的確にアドバイスをいただけたので、「とても助かっている。」と感謝しています。お忙しい中、ボランティア活動にご参加いただき、ありがとうございます。今後も本校では、感染症対策を講じながら、教育活動の充実を図っていきます。



Teamsによる接続テスト 9月22日（水）

22日（水）にMicrosoft Teams（ビデオ会議システム）を活用した、学校と家庭との接続テストを行いました。当日は、参加可能な児童と各担任が、お互いのパソコンを通して健康観察を行う等、双方向での会話のやり取りを行うことができました。全クラスとも問題なく接続することが確認できましたので、今後の教育活動にどのように生かしていけるか、検討を重ねていきます。

